



エネルギー分散型蛍光X線分析装置

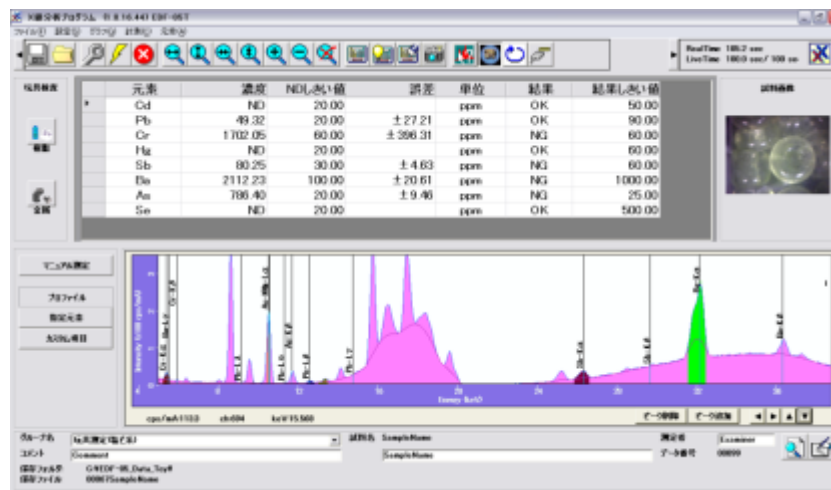
EDF-05 製品紹介

ELEMENTS ANALYSIS

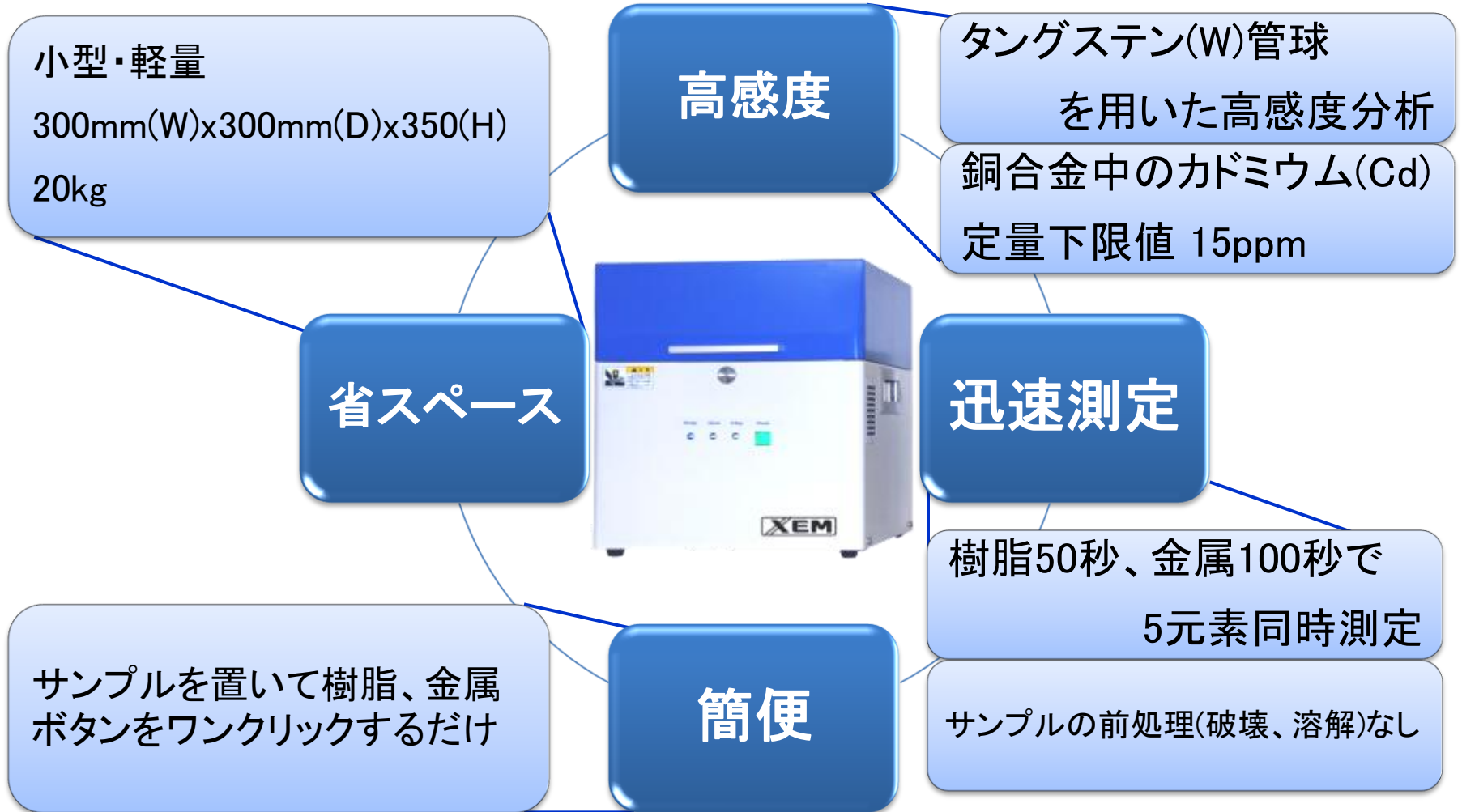
MOBILE EDXRF

製品概要

EDF-05Rはあらゆる物質の元素のスクリーニング検査を行う『蛍光X線分析装置(EDXRF)』です。
環境を配慮した管理が重要視される中、蛍光X線分析法の簡便・迅速性が注目されています。
エネルギー分散型のEDXRFの為、サンプルを破壊したり溶解したりせずに測定結果が得られます。
また測定結果は管理したい値を比較・判別でき、OK/NG表示されます。



特長①



特長② メンテナンスフリー

① *Super SDD*(高感度高分解能半導体検出器)を採用した事で電子冷却で測定が可能の為、液体窒素を使用する必要はありません。

	<i>Super SDD</i>	従来の検出器
冷却方式	電子冷却	液体窒素
冷却温度	-30°C	-180°C
立上時間	5分	30分以上

② 検量線の日常的校正も不要で、付属の管理試料で点検するだけです。

アプリケーション①

EDF-05は様々な分野で活用されております。



アプリケーション②

EDF-05は様々な規制・指令等の管理分析で活用されております。



RoHS/ELVの検査・ハロゲンフリーの管理分析

Pb Hg Cd Cr Br Cl

玩具の安全規格の検査

Pb Ba Cd Sb Se Hg As Cr

土壌汚染対策の管理分析

Cd Pb As Se Hg Cr

貴金属の品位判別

Au Pt Ag

はんだ槽の成分管理分析

Cu Pb Ag Ni

RPFの製品原材料の管理

Cl



EDF-05 vs ICP(高周波プラズマ発光分析測定)

	EDF-05	ICP
非破壊分析	◎	×
対象試料	個体・粉体・液体	液体
測定時間	◎	×
前処理	なし	あり
操作熟練度	不要	必要

EDF-05は試料の性状は問わず、非破壊で分析ができ、測定者の熟練度による測定値のばらつきが殆どありません。

仕様一覧

測定原理	エネルギー分散型 蛍光X線分析	ソフトウェア	全自動設定(日、英、中から選択)
測定対象	個体・液体・粒状物質		作表データベース
測定元素範囲	Cl~U:大気中		MS WORD/EXCEL
検出下限	Cd:3ppm Pb:3ppm(個別測定)	制御	装置制御、分析条件設定
測定時間	任意に設定(推奨:樹脂50秒、金属100秒)	測定	自動/マニュアル
試料室サイズ	250x265x100(mm)	パソコン	ノート型パソコン標準搭載
本体重量	20kg	試料観察	専用カメラ標準搭載
X線管(ターゲット)	W(タングステン)	オプション	1mmφ コリメータ、真空測定系
検出器方式	Super SDD		試料ターレット、大型試料室
冷却方式	ペルチエ(電子冷却)		特殊検量線、各種標準試料
安全機構	2重機構(メカニカル/インターロック)	消耗品	マイラーフィルム、試料セル
周囲温度	5~35°C		
電源	AC100V/220V 200W		